

江戸川上流だより

国土交通省 関東地方整備局
江戸川河川事務所
江戸川上流出張所・発行
春日部市西金野井886
電話 048-746-0063

出張所だよりは【江戸川河川事務所のホームページ】
(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)に掲載しています。

2013年10月28日 [第25号]

<お知らせ>11月から・非出水期・多くの河川工事が始まります

11月から非出水期となり、江戸川上流出張所の管理区域【左岸は47.5k地点(新五駄排水樋管付近)から上流へ、右岸は39.2k地点(野田橋下流付近)から上流へ、59.7k地点(江戸川分派点)まで】において、たくさんの河川工事が始まります。その殆どが、堤防の川側に盛土して傾斜を緩く(1:4の傾きに)して堤防を強くする工事です。連続して工事が続くため、<堤防天端道路を通行止めする区間>があります。河川を利用する方や近隣住民の皆様には、大変なご不便やご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解、ご協力の程、お願い申し上げます。

<堤防天端道路の通行止め区間>を下図に示しましたが、詳しくは【江戸川河川事務所のホームページ】や【現地看板】等でもご案内しています。



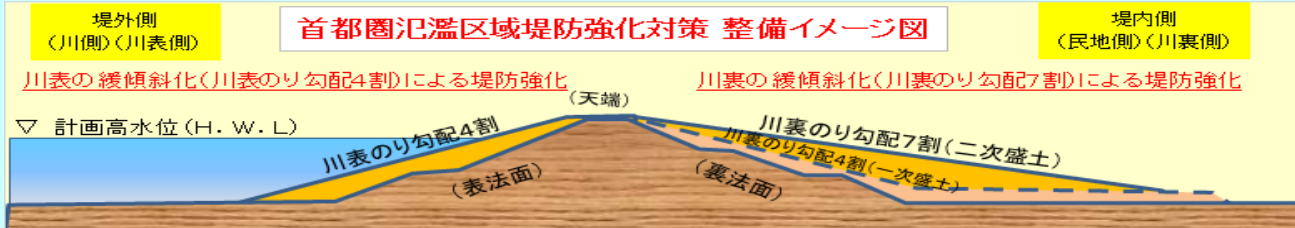
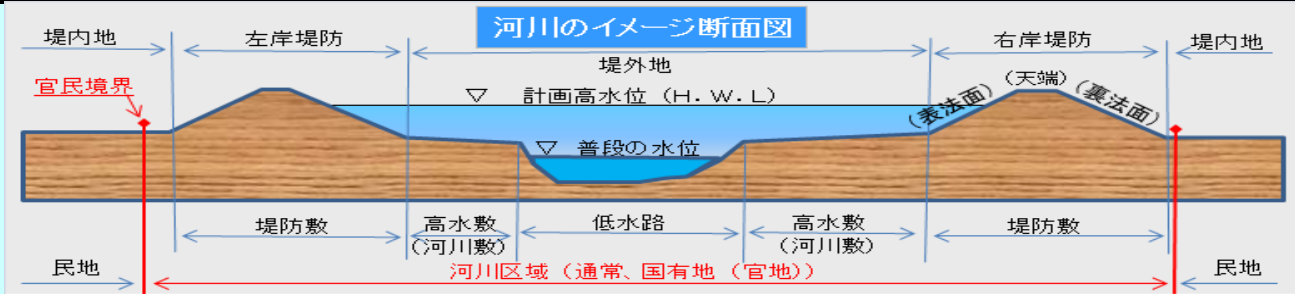
江戸川上流出張所の管理区域における主な工事の一覧表

工事番号	主な工事名	延長(約)	工事会社名	工事の完成予定時期	工事を監督する出張所	大まかな工事内容
①	H24東金野井下地区築堤工事	800m	(株)堀建設	H26年3月末	江戸川上流出張所	工事①~⑥、⑧~⑭、⑯ 川側の緩傾斜化盛土(4割堤)、天端道路舗装拡幅
②	H24東金野井上地区築堤工事	450m	松浦建設(株)	H26年3月末		
③	H24岡田地区築堤工事	820m	松井建設(株)	H26年3月末		
④	H24東宝珠花地区築堤工事	540m	松浦建設(株)	H26年3月末		
⑤	H24親野井下地区築堤工事	700m	(株)堀建設	H26年3月末		
⑥	H24親野井上地区築堤工事	690m	川村建設(株)	H26年3月末		
⑦	H24西高野地区堤防整備工事	620m	(株)本間組	H26年3月末		
⑧	H24築比地地区築堤工事	700m	川村建設(株)	H26年3月末	運河出張所	工事⑦、⑮ 川側の緩傾斜化盛土(4割堤)、天端道路舗装拡幅及び高水護岸工など
⑨	H24築比地中地区築堤工事	660m	松永建設(株)	H26年3月末		
⑩	H24築比地上地区築堤工事	1000m	金杉建設(株)	H26年3月末		
⑪	H24新宿新田地区築堤工事	650m	石橋建設工業(株)	H26年3月末		
⑫	H25西金野井下地区築堤工事	450m	(株)岡本組	H26年3月末	首都圏外郭放水路管理支所	工事⑰ 民地側の緩傾斜化盛土(7割堤=首都圏氾濫区域堤防強化対策として)
⑬	H24西金野井地区築堤工事	320m	名倉建設(株)	H26年3月末		
⑭	H25西金野井上地区築堤工事	400m	荒木建設工業(株)	H26年3月末	江戸川上流出張所	
⑮	H24小平地区築堤工事	240m	(株)高橋芝園土木	H26年3月末		
⑯	H24西親野井地区築堤工事	280m	名倉建設(株)	H26年2月末		
⑰	H25江川地区堤防整備工事	300m	未契約	H26年3月末		

出水期(しゅっすいき)とは・・・6月1日～10月31日までの5ヶ月間は、梅雨の大雨や、台風による大雨で河川が増水しやすい時期であるため、出水期とよんで、河川巡視、樋管等施設の点検、堤防の点検などの河川管理体制を強化するとともに、原則として河川工事を行わない期間として定めています。

非出水期(ひしゅっすいき)とは・・・出水期以外の11月1日～翌年5月31日までの7ヶ月間を非出水期とよんで、河川工事を実施する期間として定めています。





河川用語
の
基礎知識

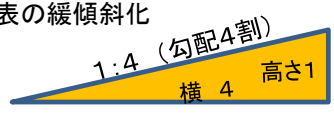
【首都圏氾濫区域堤防強化対策】(しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく)

- ・堤防の断面を大きくすることで、洪水の浸透による堤防の決壊を防ぐ。
- ・川裏のり勾配7割、川表のり勾配4割の断面の大きな堤防になる。
- ・江戸川の対策範囲は、江戸川右岸上流端(江戸川分派点)から常磐自動車道江戸川橋梁上流付近まで。 ※詳しくは、[江戸川河川事務所ホームページ](#)をご覧ください。

・堤外地(ていがいち)、堤内地(ていないち)・・・堤防によって洪水から守られている(人の住む)側を堤内地。堤防に挟まれて水が流れる側が堤外地。日本では昔から洪水を外敵と見なして住む側を堤防の内側と考え、このように言われてきた。

堤防に挟まれた川の中なのに?・・・堤外地って言うのは、そういうことだったのか!

- ・左岸(さがん)、右岸(うがん)・・・河川の両岸について、上流から下流に向かって右側を右岸、左側を左岸という。
- ・川表(かわおもて)・・・川側、川の中側、堤外は同意語。 川裏(かわうら)・・・民地側、川の外側、堤内は同意語。
- ・築堤(ちくてい)・・・盛土(もりど)して堤防を作ること、堤防を大きくすることも築堤という。築堤と堤防整備は同意語。
- ・計画高水位(けいかくこうすいい)(H.W.L)・・・計画高水流量が安全に流れるように、計画された川の断面(左岸堤防から右岸堤防までの幅や、低水路の幅、深さなどで定められる川の断面)を流れたときのその場所の水位。
- ・計画高水流量(けいかくこうすいりゅうりょう)・・・河川の計画の基本となる流量をもとに、その河川の主要な地点で設定される洪水の流量をいう。 ・水位(すいい)・・・水面の高さ。 ・流量(りゅうりょう)・・・川を流れる水量のこと。単位は(例として)毎秒7,000リットル、7,000トンともいう。
- ・低水路(ていすいろ)・・・普段、水が流れている部分。 ・高水敷(こうすいしき)・・・川の中の低水路と堤防の間の土地。河川敷ともいう。 ・堤防敷(ていぼうしき)・・・堤防の敷地。 ・天端(てんぱ)・・・堤防のてっぺん。 ・法面(のりめん)・・・堤防の斜面。
- ・河川区域(かせんくいき)・・・一般に堤防の川裏の官民境界から、対岸の川裏の官民境界までの間の河川としての役割をもつ土地を河川区域といい、河川法が適用される。
- ・浸透(しんと)・・・洪水の水が堤防の中に浸み込むこと。浸透により水みちができると漏水(ろうすい)(水がもれ出す)が起こり、決壊する危険性が高まる。 ・決壊(けっかい)・・・洪水時に堤防が壊れること。破堤(はてい)は同意語。
- ・緩傾斜化(かんけいしゃか)・・・堤防のり面の傾きを緩やかにし、大きくて強い堤防にすること。
- ・n割(1:n)(いちたいえヌ)・・・高さ1に対して、横に n の斜面の傾き(勾配(こうはい))を表す。川表の緩傾斜化(川表のり勾配4割)の施工前の堤防のり面は、2割~3割くらいとなっている。
- ・一次盛土、二次盛土・・・川裏のり勾配7割の盛土断面が大きいいため、一度に盛土をすると変形を起こす可能性があるときは、一次と二次の二段階で盛土を行う。



出張所へのお問い合わせ

出張所には様々なご相談やご意見を頂いております。

区分	H25年度 (H25/10/25現在)	H24年度 (年間)
河川区域等	2	11
河川利用等	16	13
官民境界等	2	0
河川法手続き	2	11
占用施設	1	4
その他	2	29
合計	25	68

河川に関するお問い合わせは当出張所まで。

あ と が き

河川用語を解りやすく紹介したいと思いましたが、難しいですね。【事務所のホームページ】でも河川用語について紹介しておりますので、是非ご覧ください。今年9月に台風18号、10月には26号、27号が日本列島を襲い、特に伊豆大島には甚大な被害をもたらしました。

11月から非出水期となりますが、過去、非出水期になって季節外れの台風に襲われた年もありました。油断せず、その際は万全の体制で、洪水対応に取り組む所存です。

江戸川の洪水被害をなくすために、築堤工事を始め様々な河川工事を、安全に進めて参りますので、今後ご支援、ご協力の程よろしく申し上げます。